33 01 04 01 06 002

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月26日（火）

事務事業	健康づくり推進事業	担当課	保健センター	担当係	健康推進係	管理番号	3354
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	健康増進法・食育基本法 深谷市健康づくり推進条例 深谷市健康づくり計画				
中項目	200002 健やかで元気に暮らせるまちづくり						
小項目	200001 健康づくりの推進						

事業概要	本事業は、深谷市健康づくり計画に基づき、市民を対象に広く健康教育・講演会、食育推進事業、福祉健康まつり等を開催し、市民の健康に対する意識の高揚を促し、市民自らが健康づくり活動を行うことを支援する。また、市民、関係機関、行政が協働して市全体で健康づくり事業に取り組むことにより、市民が健康で心豊かな生活を送れるよう、健康なまちづくりを目指すものである。
目的 ※何のために	知識の普及・啓発、健康づくりの実践に対する支援活動を行い、市民自らの健康づくり活動を促す。
対象 ※誰・何を対象に	市民
手段 ※どのように	健康長寿埼玉モデル事業、市健康マイレージ事業、健康づくり応援店登録事業、健康講座、食育推進事業、福祉健康まつり等により、健康づくりに関する啓発活動や実践に対する支援事業を実施。
成果 ※何を求めるか	健康に対する意識を醸成し、自ら健康づくり活動に取り組む市民が増える。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　■ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	06	衛生諸費	健康づくり推進事業	4,209,423
	一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	06	衛生諸費	健康マイレージ事業	4,018,829
	一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	06	衛生諸費	ふっかちゃん食育普及事業	0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 深谷市健康づくり計画の推進	・ 福祉健康まつりの実施
・ 健康及び運動実践講座等の開催	・ 食育推進事業の実施
・ 健康づくり等に関する啓発活動	・ 自殺予防対策
・ 市健康マイレージ事業の実施	・ 熱中症予防対策
・ 健康づくり応援店登録事業の実施	・
・ 健康長寿埼玉モデル事業の実施	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・健康長寿埼玉モデル事業の継続 ・深谷市健康づくり計画の評価・第二次計画策定	・健康長寿埼玉モデル事業の継続 ・市健康づくり推進条例の推進 ・市自殺対策計画策定	・毎日プラス１０００歩運動（県コバトン事業活用）継続・健康づくり応援店、健康レシピ等の普及	・健康ガイドブック編集・発行 大人の食育支援アプリ検討・導入		
事業費	予算（現額）		16,766,000	13,993,000	9,718,000	12,991,000	12,493,000	
	決算額		14,999,882	11,766,187	8,228,252	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	2,261,000	1,273,000	543,000	489,000	528,000	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	27,000	2,378,000	22,500	295,000	45,000	
		一般財源	12,711,882	8,115,187	7,662,752	12,207,000	11,920,000	
人件費	従事職員数（人）		3.50	3.70	2.80	3.40	3.40	
	人件費相当試算※１		27,226,500	28,793,400	22,694,000	27,703,200	27,703,200	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			42,226,382	40,559,587	30,922,252	40,694,200	40,196,200	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値／実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	健康づくり・食育推進事業開催数	目標値	回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		116.00	141.00	147.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度ごとに事業を見直すため目標設定なし							
		実施回数（実績）									
□	成果指標１	健康づくり・食育推進事業総参加者数	目標値	人	4,500.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		5,115.00	6,831.00	4,410.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度ごとに事業を見直すため目標設定なし							
		年間参加者数									
□	成果指標２	健康づくり・食育活動団体加入者数	目標値	人	334.00	280.00	285.00	290.00	295.00	300.00	□
			実績値		278.00	277.00	272.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		過去の実績値から目標値を設定							
		保健センター事業関連団体加入者									
■	成果指標３	ためるんピックふかやに参加して健康に関する意識が高まった人	目標値	%	0.00	89.00	89.50	90.00	90.50	91.00	□
			実績値		88.50	91.90	90.40	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		健康づくりに関心をもつようになった及び取り組むようになったと回答した人の割合							
		達成者アンケート									
■	成果指標４	健康的な食生活に気をつけている市民の割合	目標値	%	89.00	86.00	86.20	86.40	86.60	86.80	□
			実績値		84.30	81.00	80.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		深谷市まちづくりアンケートより把握							
		市まちづくりアンケート									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 歩くことを通した健康づくり事業や運動実践講座、身体や心の健康講座、食育推進に関する講座等を実施。また市全体で市民の健康づくりを支援する仕組みづくりとして、市健康マイレージ事業と共に健康づくり応援店登録事業の新規開始及び企業との健康づくりに関する連携協定の締結を行った。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 市健康マイレージ事業やプラス１０００歩運動は参加者が増加しているが、福祉健康まつりなど事業方法を見直したなかで参加者数が前年度より減少したものもある。健康づくりに取り組む市民を増やすという目標は市まちづくりアンケートでは達成できておらず、今後も内容を検討しながら事業を実施する。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	健康推進係長　鳥羽久美子

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	・市民の健康づくり支援と食育の推進を図るため、企業やＮＰＯ等の各種団体・関係機関との協働事業を実施しながら支援体制の整備を図っていく。 ：健康づくり応援店登録事業、運動実践事業、健康や食育に関する健康情報等の周知啓発の強化
達成状況 及び その効果	市健康づくり推進条例及び市健康づくり計画により、市全体で市民の健康づくり支援と食育の推進を図るための仕組みづくりに取り組み、市内店舗による健康づくり応援店登録事業（登録数２４店舗）、運動施設（パティオ、ビッグタートル）と共催で市民が参加しやすい日時の事業開催、第一生命㈱との健康づくりに関する連携協定の締結による企業の強みを活かした個別の周知・啓発、講演会の開催を行った。従来の事業に加え、多くの市民に支援を行うことができることから、今後も官民協働の健康づくり支援は重要であると考える。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	健康づくり推進事業	担当課	保健センター	担当係	健康推進係	管理番号	3354

□ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
■ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

総合計画前期基本計画の個別施策に繋がる事業であり、市の主要プロジェクトの一つとなっている。市民の健康づくりを市全体で支援する仕組みづくりには、今後も官民協働の取組が有効であると考える。また、仕事や育児等で健康づくりに取組むことが難しい世代への情報発信の強化と、個人のライフスタイルに沿った健康づくり支援を行うことができる新たな事業の導入を検討していく必要がある。

評価者	保健センター長　野口加代子

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

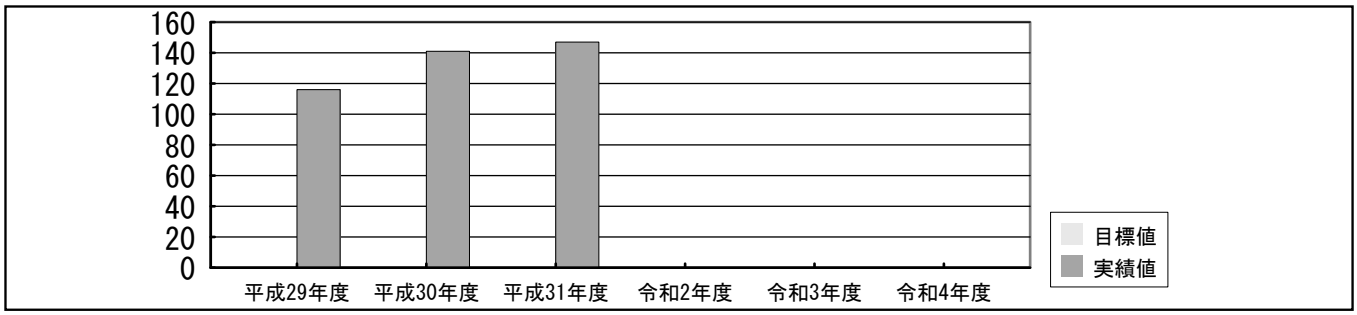
改善・改革案	・市全体で市民の健康づくりと食育の支援を図るための官民協働の取組みを進めていく。 ：健康づくり応援店登録事業、企業やＮＰＯ等の各種団体・関係機関との協働事業の実施 ・広く市民に健康や食育に関しての情報を提供するため、ＳＮＳや動画等を活用した情報発信方法を検討する。 ・個人のライフスタイルに沿った健康づくり支援を行うために、民間事業の活用を検討していく。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

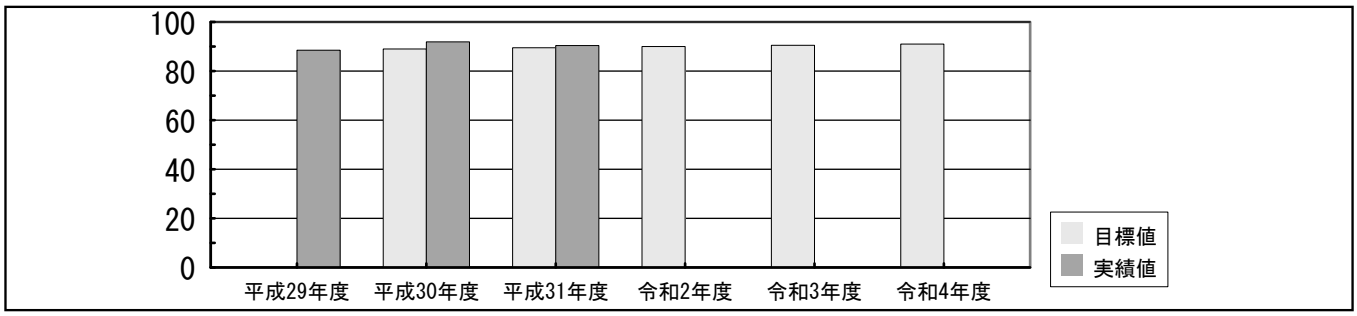
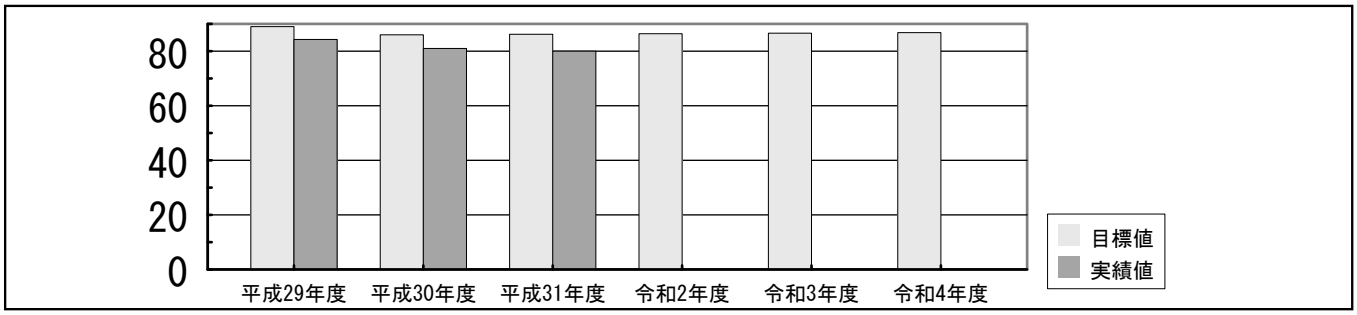
今後の課題	多くの市民が健康づくりや食育活動に取り組む契機となるような事業の導入と、支援のための環境づくりを官民協働の取組で進めていく。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	健康づくり・食育推進事業開催数



区分	成果指標３	指標名	ためるんピックふかやに参加して健康に関する意識が高まった人



区分	成果指標４	指標名	健康的な食生活に気をつけている市民の割合